

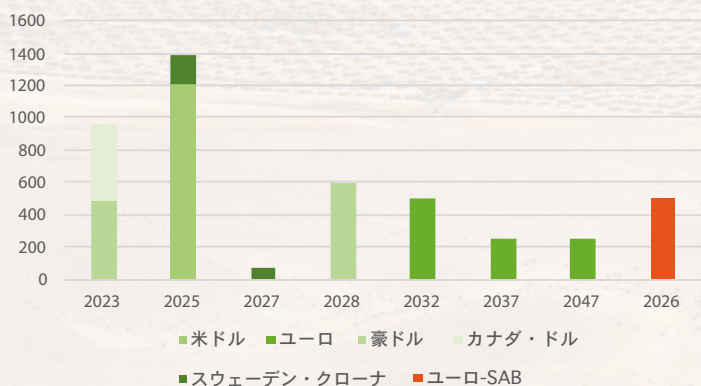


page

2

発行ハイライト

2018年のCABおよびSAB発行額*



*2018年の発行額は2018年9月9日現在のユーロ相当額

報告

2018年上半期においてCABは以下にわたる貢献を行いました。



44 のプロジェクト



16 か国



17億ユーロ の配分

page

3

透明性を持った持続可能性

SABに関するすべて

pages

4-5

page

6

市場の発展： グローバル・グリーンボンド・パートナーシップは発行の拡大に取り組んでおり、欧州委員会 (EC) は3本の立法案からなる持続可能な金融を推進する施策を採択しています。

写真：メガリム太陽熱プラント (イスラエル)

同プラントは2018年にCAB調達資金から1,800万ユーロの融資を受けました。

発行ハイライト

気候変動および持続可能性への認知度を高めるための債券の発行 (2018年初来*)

種類	ISIN	発行日	満期日	利率	通貨	発行額 (各通貨・百万)	ユーロ相当額 (百万)
CAB	AU3CB0249787	2018/03/01	2023/01/12	2.70%	豪ドル	750	488
CAB	AU3CB0245884	2018/05/01	2028/02/03	3.30%	豪ドル	175	114
CAB	US29878TCX00	2018/10/01	2023/01/18	2.375%	カナダ・ドル	700	468
CAB	XS1572222526	2018/01/15	2027/03/02	1.50%	スウェーデン・クローナ	750	76
CAB	XS1757428088	2018/01/17	2025/01/30	0.875%	スウェーデン・クローナ	1,500	153
CAB	AU3CB0245884	2018/01/25	2028/02/03	3.30%	豪ドル	400	259
CAB	XS1500338618	2018/01/31	2037/11/13	0.50%	ユーロ	250	250
CAB	AU3CB0245884	2018/02/03	2028/02/03	3.30%	豪ドル	200	126
CAB	XS1641457277	2018/09/03	2047/11/15	1.50%	ユーロ	250	250
CAB	XS1757428088	2018/03/16	2025/01/30	0.875%	スウェーデン・クローナ	300	30
CAB	XS1811852109	2018/04/18	2025/06/13	2.875%	米ドル	1,500	1,211
CAB	AU3CB0245884	2018/09/05	2028/02/03	3.30%	豪ドル	150	94
CAB	XS1828046570	2018/05/22	2032/11/15	1.125%	ユーロ	500	500
SAB	XS1878833695	2018/06/09	2026/05/15	0.375%	ユーロ	500	500
						Total	4,519

*2018年9月9日現在

欧州投資銀行（以下、EIB）は、年初来で気候変動への認知度を高めるための債券（以下、CAB）の形態で5通貨建てで13回にわたり40億1,900万ユーロ相当の発行を行いました。これにより、2007年からのグリーンボンド発行総額を11通貨・235億ユーロとしました。

特筆すべきこととして、EIBは4月に15億米ドルの7年物CABを発行しました。同債券はEIB初の7年物米ドル建CABであり、香港金融管理局の基建融資促進弁公室（IFFO）との協力で発行され、香港における流通市場での決済も可能となっています。同債券はEIBでは4本目のベンチマークサイズの米ドル建CABとなります。

ユーロでは、EIBはグリーンボンドの6本目の参照イールドカーブとなる2032年11月償還Ecoop-CAB（5億ユーロ）を追加しました。2037年11月償還Ecoop-CABの2億5,000万ユーロの追加発行と2047年11月償還Ecoop-CABの2億5,000万ユーロの追加発行を合わせ、2018年のEIBのユーロ建CAB発行を10億ユーロとしました。

さらに、投資家の需要により豪ドルにおいて5件で9億5,500万ユーロ相当のCAB発行を行いました。これにはEIBの今年最初のCABであり、カンガルー・グリーンボンド史上最大となる7億5,000万豪ドルの5年物の発行が含まれます。EIBのグリーン関連商品に対する投資家の需要が継続していることは、2025年1月償還CABの新規発行（15億スウェーデン・クローナ）と、2025年1月償還および2027年3月償還のスウェーデン・クローナ建CABの追加発行（総額2億5,900万ユーロ）にも下支えとなりました。さらに、EIBは7億カナダ・ドル（4億6,800万ユーロ相当）のCABを発行し、カナダ市場への返り咲きも果たしました。

初の持続可能性への認知度を高める債券（SAB）の発行

気候変動を超えた拡大を目指し、EIBは2018年9月6日に初のSAB（5億ユーロ）を市場に送り出しました。これにより、CABの透明性を備えた報告をその他の影響力の高い環境的・社会的投資へと拡げることができます。今回の発行を通じて、EIBは国連の持続可能な開発目標への取り組みも示しています。同債券の調達資金は、SABの調達資金使途文書に記載の通り、EUの法令に沿った持続可能性への目標を支援する水関連セクターに対する投資へ配分されることが当初想定されています。SABの枠組みに関する詳細な情報は4～5ページをご参照ください。



調達資金の使途

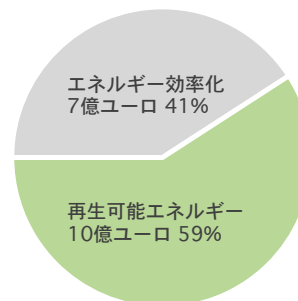
EIBでは適格融資に対する調達資金の配分において、先入先出法の原則を適用しています。

2018年6月末までに、CABによる調達資金のうち総額17億ユーロが16か国における44のプロジェクトに配分されました。16億ユーロはEU加盟国における38のプロジェクトに融資実行され、1億500万ユーロはEU域外の4か国における6のプロジェクトを支えました。さらに、10億ユーロが再生可能エネルギー関連プロジェクトの資金調達に寄与し、残額はエネルギー効率化関連の投資に向けられました。

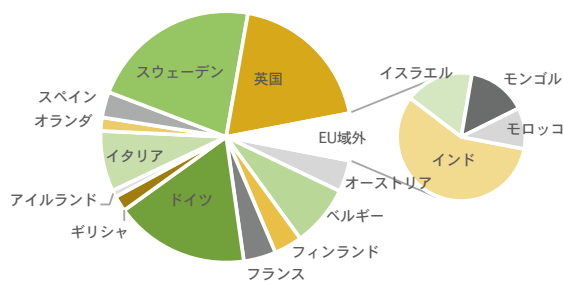
各発行の調達資金がどのプロジェクトを支えたかについてご紹介する詳細なCABの配分報告は、EIBのウェブサイトにてご覧いただけます（リンクは7ページの資料のセクションに記載しています）。

SABの初の調達資金使途報告は現在2019年が想定されています。

2018年CABセクター別分配比率*



2018年CAB国別分配比率*



2018年CABおよびSABポートフォリオ残高*

ポートフォリオ残高 (百万ユーロ)

発行額および融資実行額 (百万ユーロ)



* 2018年9月30日現在

2018年1月1日時点においてCABポートフォリオに計上された未配分の調達資金残高は11億ユーロでしたが、20億ユーロの支出と40億ユーロの新規発行による純調達額があり、2018年8月末時点で約30億ユーロとなっています。

9月6日のSAB発行により5億ユーロの残高がSAB調達資金勘定に追加されました。SABによる調達資金はCABによる調達資金とは分別管理されますが、同様の手法が適用されます。CABおよびSABによる調達資金は双方とも、グリーンボンド原則（以下、GBP）およびサステナビリティボンド・ガイドライン（以下、SBG）に即して資金調達勘定内において運用マネーマーケット・ポートフォリオのサブポートフォリオに配分されます。



持続可能性への認知度を高める

SABプログラムはEIBがグリーンボンドを発行してきた11年の経験に基づいています。EIBはこの分野において、発行形態や報告形態に加えて市場のガバナンスへの寄与といった革新をもたらしてきました。SABの発行により、EIBは気候変動を超えた徹底した手法をとり、影響力の高いプロジェクトへの資金提供に対する取り組みを実証しています。

なぜSABなのか

国際連合は、持続可能な開発目標（以下、SDG）への取り組みには6兆米ドルの新規年間投資が必要であると予想しています。EUおよびEIBは、持続可能な投資へ資金の流れを変えることを目指したEU行動計画に沿った形で国連2030アジェンダに取り組んでいます。SABは、SDGに関連した環境的・社会的投資に関する報告を投資家に提供し、持続可能な金融への移行を支えてゆきます。こうしたことにより、高い透明性を持った大きな影響をもたらすことになります。

サステナビリティボンドとは何か

サステナビリティボンドとは、どのような形態の債券であってもその調達資金が適格な環境的・社会的プロジェクトの融資にのみ用いられるものをいいます。EIBのSABプログラムはグリーンボンド原則（GBP）、ソーシャルボンド原則（SBP）、サステナビリティボンド・ガイドライン（SBG）に準拠しています。このプログラムは、厳密な枠組みの適用により、透明性と説明責任における最良市場慣行を提供します。

SABはどのような種類のプロジェクトに資金提供を行うのか

CABは気候変動、特に再生可能エネルギーやエネルギー効率化に重点を置いています。SABはEUの法令に沿った持続可能性への目標を支援するその他の環境的・社会的プロジェクトに資金提供を行います。SABは、EUの持続可能な活動に関する分類の枠組みが公表されれば、それに準拠することになります。

当初はSABによる資金は持続可能な目標に寄与する水の供給、公衆衛生および水害保護への投資を対象とする予定です。今後数か月においては、報告枠組みが整備されれば、対象は医療、教育、あるいはジェンダーといったその他のセクターを含めるよう拡大していくことが見込まれており、それにより同商品の拡張性が確保されることとなります。重要なことは、SABによる調達資金は新規適格融資にのみ配分され、既存のプロジェクトのリファイナンスには用いられないということです。これは、インパクトの重複計上を避けるためです。



水関連プロジェクトが対応する主要なSDG

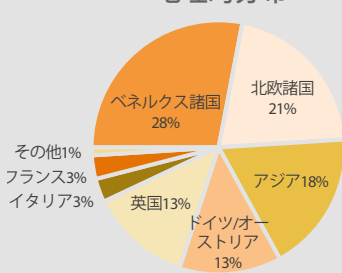


SABが下支えるその他のSDG

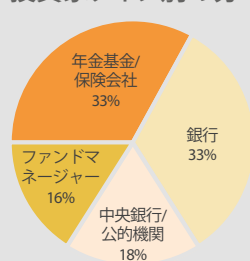


長期7年物SAB（5億ユーロ）の発行の詳細：2018年9月5日の午後、EIBは初となるSAB発行を発表しました。9月6日木曜日の締め切りまでに、45の投資家が参加し、需要は11億ユーロ以上に達しました。

地理的分布



投資家タイプ別の分布



最終配分に基づく投資家分布図

初のSAB発行に関する条件の概要

発行額	5億ユーロ（追加発行なし）
値決め日	2018年9月6日
払込日	2018年9月13日
満期日	2026年5月15日
発行/再オファー価格	99.474%
再オファー利回り	0.445%
年払いクーポン	0.375%
再オファースプレッド	ミッドスプレッドー20ベースス
再オファー手数料	15セント
形態	持続可能性への認知度を高めるための債券
上場	ルクセンブルグ
共同主幹事会社	バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ、コメルツ銀行、クレディ・アグリコル、ウニクレディト、SEB
引受幹事会社	BNPパリバ、DEKA、DZ銀行、HSBC、ナティクシス

債券 (SAB) 枠組み



プロジェクトはどのように選定されるのか

適格性の評価はEIBのプロジェクトサイクルに組み入れられており、資金提供を受けるすべてのプロジェクトは徹底した環境的・社会的デューデリジェンスを受けねばなりません。テクニカル専門家が各融資に対して枠組みに基づきSAB適格性比率の割り当てを行うことで、高い影響力を持つ投資のみがSABによる調達資金に適格となるよう保証しています。

SABは地理的重点が置かれるのか

世界中のプロジェクトが適格とはなりますが、影響力の高い投資に重点が置かれることから、EIBの資金提供全体と比べ、SABは欧州連合域外におけるプロジェクトの支援が大部分となることが見込まれています（資金提供を受けるプロジェクトの約3分の1が上限）。

SABによる調達資金はどのように管理されるのか

調達資金は、EIBの資金調達勘定内において分別されたSABポートフォリオに配分され、融資実行がされるまでの間、マネーマーケット商品に投資されます。融資実行は先入先出法により行われます。

どのような報告形態が提供されるのか

EIBはプロジェクト別、債券別の配分報告を、債券の配分が完了するまで最低1年に1度行います。年次財務報告には、年度末時点での未配分のSABによる調達資金残高とともに、SAB発行および配分の総額を記載します。

さらに、合意された報告指標に従い、プロジェクトのインパクト報告が、債券の配分が完了するまで最低1年に1度公表されます。

EIBは環境的・社会的完了シートを登録簿 (Public Register) で閲覧できるようにしていますが、この文書でプロジェクトの遂行がEIBの環境的・社会的指標に準拠しているかについて評価を行っています。

水関連のプロジェクトに対するSABのインパクト指標	
水と公衆衛生に対するアクセス	<ul style="list-style-type: none">安全な飲料水により恩恵を受ける人数改善された公衆衛生サービスにより恩恵を受ける人数干ばつリスクに対するエクスポージャーが低下された人数
公害防止と管理	<ul style="list-style-type: none">許容基準値まで処理された汚水量 (m³/yまたはp.e./y)
天然資源保護	<ul style="list-style-type: none">水使用量の削減量 (%またはm³/y)無収水率 %処理および再利用された汚水量 (%またはm³/y)
自然災害リスク管理	<ul style="list-style-type: none">水害リスクが低下した人数

SABは外部機関によるレビューの推奨にどのように応じるのか

EIBは、CABの活動と同様にSABの活動について独立外部監査機関による検証を受ける意向です。

EIBの水・汚水管理関連投資

水の安全かつ安定した供給および水資源の保護は、人間の生活や生態系にとってのみならずビジネスにとっても欠かせないものです。国連はほぼ80%の仕事は水の利用可能性に依存していると推定しています。2025年までに、8億人が水不足となる国・地域に暮らすことになることが見込まれています。水資源が減少するストレスを世界の人口の3分の2が感じるようになるでしょう。老朽化し不十分なインフラや、水や汚水の不適切な管理を交換するために更なる投資が世界中で必要とされています。



EIBは世界中の水関連セクターに対する最大の貸出機関となっており、1,000を超えるプロジェクトに対して約640億ユーロを提供しています。

EIBの水関連セクター融資の方向性は公表されています。
7ページの資料に記載されたリンクをご覧ください。

2017年におけるEIBのインパクト



2,300万人に安全な飲料水へのアクセスを提供



3,180万人に対して公衆衛生を改善



水関連プロジェクトに32億ユーロを融資

市場の発展

欧州委員会による持続可能な金融に関する法制的提案



5月24日、欧州委員会（以下、EC）は「持続可能な成長への融資」行動計画に基づいた一連の施策を採択しました。これにより気候変動対策に取り組んでいる金融セクターを支援することになります。持続可能性に関する分類法に対する統一分類システムを作り上げることは、持続可能な金融への移行を支援するうえで最も重要かつ急を要するものであると認識されています。こうしたことに対応するため、ECはグリーン経済活動に対するEUの分類を確立する規則を提案しており、これには細分化され標準化された審査基準が含まれることとなります。グリーン経済分野におけるテクノロジーは急速に変化しているとの認識から、この分類は定期的な更新の対象となることが求められています。

ECは開示要件についても提案を行っています。これにより、リスクプロセスにおいて環境・社会・ガバナンス（ESG）要素を取り入れることを機関投資家に義務付けることとなります。つまり、投資会社は投資家に対する助言を行う際にサステナビリティ志向を取り入れ、提供する商品が顧客のニーズに合致したものであることを確認することを要求されることとなります。最終的には、これが透明性をより高めながら異なる投資商品間の比較を容易にすることにつながるでしょう。



3つ目の提案は、新分類のベンチマーク、すなわち低炭素およびプラスの炭素インパクトに対するベンチマークを生み出すことを目的としており、自身が行う投資のカーボンフットプリントを投資家が評価することに役立ちます。

この目的を達成するために、ECは持続可能な金融に関する技術専門家グループ（TEG）を設立しました。同TEGではグリーン活動に対する分類の開発を手助けし、EUのグリーンボンド基準、低炭素指数の手法や気候関連開示の評価基準に対する提案を行います。同TEGは35名のビジネス・金融セクター関係者、市民組織、学術関係者に加え、EUや海外の公共団体からの追加の参加者およびオブザーバーにより構成されています。EIBは同TEGに参加しており、EUによる分類やEUにおけるグリーンボンド基準について技術的な助言を行います。会合の議事録など同TEGについてのより詳しい情報は公開されています。



グローバル・グリーンボンド・パートナーシップ（GGBP）は発行の拡大を目指す

GGBPは市、州、地域といった準国家組織や企業によるグリーンボンドの発行を強化することを目指しています。対象を絞った技術的助言、キャンペーン・ビルディング、リスク回避、投資および引受支援といった形態に加えて、投資家の資金の取り込みに向けた革新的なファンドや金融ビークルの開発を支えるなど、市場の成長を促す支援が提供されます。

GGBP加盟組織は、グリーンボンドを発行しようとする発行体のためにグリーンボンド準備枠組み・ツールキットを開発し、そのような発行体がギャップや発行に対する障壁となる可能性を迅速に特定することができるようにしようとしています。さらに、GGBPはグリーンボンド誓約の署名機関に対して最初のグリーンボンド発行にまつわるプロセスを支援する技術的支援に取り組み、提供することも目指しています。

グリーンボンド誓約：すべてのインフラストラクチャーや資本プロジェクトは気候変動への対応能力にすぐれたものであり、関連する場合においては、温室効果ガス排出の削減を支えるものであることに同意します。グリーンボンドがそのインフラストラクチャーの資金調達を達成する上で果たす役割を歓迎します。本誓約の署名機関として、われわれが直面する資金調達ニーズに合致する世界的なベストプラクティスと調和したグリーンボンド市場の急速な成長を支援し、適用可能であればいかなる場合においてもインフラストラクチャーに対する債券を発行する際にはグリーンボンドとして発行します。

グローバル・グリーンボンド・パートナーシップは、9月14日にサンフランシスコにおいて、EIB、世界銀行、国際金融公社（IFC）、アムンディ、気候債券イニシアチブ、Ceres、イクレイ（ICLEI）、気候変動とエネルギーに関する世界首長誓約および低排出開発戦略グローバルパートナーシップ（LEDS GP）により設立されました。LEDS GPは発展途上地域における低炭素開発を促進するために対等なやり取りでの学習や技術支援を促進することに重点を置いたネットワークであり、GGBPの暫定事務局を務める予定です。

既発行のCABおよびSAB*



種類	ISIN	初回発行日**	満期日	利率	通貨	これまでの発行額	ユーロ相当額(百万)
CAB	XS0301665310	2007/07/02	2012/06/28	該当せず	ユーロ	600	600
CAB	XS0465397619	2009/11/03	2015/02/17	2.95%	スウェーデン・クローナ	2,400	241
CAB	XS0465397882	2009/11/03	2015/02/17	(変動利付債)	スウェーデン・クローナ	550	52
CAB	XS0484564215	2010/01/28	2016/03/16	0.50%	ブラジル・レアル	60	15
CAB	XS0487618448	2010/02/23	2015/03/16	8%	ブラジル・レアル	303	123
CAB	XS0487617986	2010/02/24	2014/03/17	7.43%	南アフリカ・ランド	86	8
CAB	XS0487618950	2010/02/24	2014/03/17	4.83%	豪ドル	18	12
CAB	XS0505727734	2010/04/28	2013/05/29	6.68%	南アフリカ・ランド	1,375	139
CAB	XS0505728039	2010/04/28	2012/05/24	4.27%	豪ドル	231	161
CAB	XS0553796375	2010/10/25	2013/11/21	6.62%	トルコ・リラ	170	86
CAB	XS0955018261	2013/07/30	2020/07/24	(変動利付債)	スウェーデン・クローナ	1,800	203
CAB	CH0233004172	2014/01/08	2025/02/04	1.625%	スイス・フラン	350	283
CAB	XS0773059042	2014/02/12	2019/04/23	3%	スウェーデン・クローナ	3,750	428
CAB	JP500103AE31	2014/03/03	2039/03/25	PRDC	日本円	5,000	36
CAB	XS0994434487	2014/03/14	2017/09/15	6.75%	南アフリカ・ランド	2,300	164
CAB	US298785GQ39	2014/10/08	2024/10/15	2.50%	米ドル	1,000	794
CAB	XS1041094118	2014/11/25	2018/03/12	7.75%	南アフリカ・ランド	500	35
CAB	XS1107718279	2015/01/05	2026/11/13	1.25%	ユーロ	1,800	1,800
CAB	LU0953782009	2015/02/23	2019/11/15	1.375%	ユーロ	3,000	3,000
CAB	XS1051861851	2015/04/10	2020/03/07	2.25%	英ポンド	1,800	2,375
CAB	XS1280834992	2015/08/20	2023/11/15	0.5%	ユーロ	1,900	1,900
CAB	XS1314336204	2015/10/27	2020/11/05	9.25%	カナダ・ドル	500	342
CAB	XS1317148580	2015/11/13	2029/05/18	1.75%	ユーロ	500	500
CAB	XS1346202184	2016/01/11	2021/01/20	0.625%	スウェーデン・クローナ	1,000	108
CAB	US298785HD17	2016/04/06	2026/04/13	2.125%	米ドル	1,500	1,319
CAB	XS1490971634	2016/09/09	2021/09/16	1.125%	カナダ・ドル	500	343
CAB	XS0852107266	2016/09/16	2023/11/13	2.75%	スウェーデン・クローナ	2,175	237
CAB	XS1551293019	2017/01/11	2022/07/19	0.50%	スウェーデン・クローナ	3,000	314
CAB	XS1198278175	2017/03/22	2019/03/27	8.50%	トルコ・リラ	275	84
CAB	AU3CB0249787	2018/01/03	2023/01/12	2.7%	豪ドル	750	488
CAB	US298785HM16	2018/01/10	2027/05/24	2.375%	米ドル	1,500	1,346
CAB	US298787CX00	2018/01/10	2023/01/18	2.375%	カナダ・ドル	700	468
CAB	XS1572222526	2018/01/15	2027/03/02	1.5%	スウェーデン・クローナ	2,500	260
CAB	XS1500338618	2018/01/31	2037/11/13	0.5%	ユーロ	1,250	1,250
CAB	XS1641457277	2018/03/09	2047/11/15	1.5%	ユーロ	1,250	1,250
CAB	XS1757428088	2018/03/16	2025/01/30	0.875%	スウェーデン・クローナ	1,800	183
CAB	XS1811852109	2018/04/18	2025/06/13	2.875%	米ドル	1,500	1,211
CAB	AU3CB0245884	2018/05/09	2028/02/03	3.3%	豪ドル	1,250	814
CAB	XS1828046570	2018/05/22	2032/11/15	1.125%	ユーロ	500	500
SAB	XS1878833695	2018/09/06	2026/05/15	0.375%	ユーロ	500	500
合計発行額(うち223億ユーロが残高)							23,972

*2018年9月9日現在

**追加発行があった場合にはそれを含む

資料

気候変動への認知度を高めるための債券残高: http://www.eib.org/en/investor_relations/products/type/cab/index.htm

EIB初の持続可能性への認知度を高めるための債券発行に関するプレスリリース: http://www.eib.org/en/investor_relations/press/2018/fi-2018-16-eib-issues-first-sustainability-awareness-bond.htm

配分報告: http://www.eib.org/en/investor_relations/documents/eib-cab-projects.htm

持続可能性への認知度を高めるための債券についてのプレゼンテーション資料: http://www.eib.org/attachments/fi/0_2018_sab_web-site.pdf

持続可能性への認知度を高めるための債券についての情報テンプレート: http://www.eib.org/attachments/fi/market-information-template_sustainability-bonds1.pdf

EIBの水関連セクター融資の方向性: http://www.eib.org/attachments/strategies/eib_water_sector_lending_orientation_en.pdf

持続可能な金融に対するEUの立法案: https://ec.europa.eu/info/publications/180524-proposal-sustainable-finance_en

TEG: <http://ec.europa.eu/transparency/regexpert/index.cfm?do=groupDetail.groupDetail&groupID=3588>

グローバル・グリーンボンド・パートナーシップ: <http://www.eib.org/en/infocentre/press/releases/all/2018/2018-229-launch-of-the-global-green-bond-partnership.htm?f=search&media=search>

グリーンボンド誓約: <https://www.greenbondpledge.com/>

グローバルキャピタルSRI賞：EIBが複数の賞を受賞

9月4日、グローバルキャピタルがSustainable and Responsible Markets Awards（持続可能で責任ある市場に対する賞）の受賞者をアムステルダムで発表しました。EIBのディレクター兼資本市場部門ヘッドであるエイラ・クレイヴィ（Eila Kreivi）が、グローバルキャピタルの投票者により「最も称賛に値するグリーン/SRI債券資金調達担当役員」に選ばれました。さらに、EIBは「最も称賛に値するグリーン/SRI債券の国際機関発行体」および「最も称賛に値するグリーン/SRI債券の発行体（全体）」を受賞しました。

これらの受賞は、ベンチマーク規模の発行を行うグリーンボンドの主要な発行体としてだけでなく、報告における透明性の向上と基準設定に対する機動力としてのグリーンボンド市場の発展に対するEIBの尽力を認めるものとなりました。

「この分野におけるEIBの取り組みが認知されていることを目の当たりにし喜ばしく思っています。EIBの活動は、市場の持続可能な発展に対する取り組み、EIB債券のインパクトに関する包括的報告、そしてもちろんチームワークによる結果です」と、エイラ・クレイヴィはコメントしています。「今年は気候変動を超えEIB初となるSAB発行を開始しました。これによりEIBのその他の環境的・社会的プロジェクトに対する認知度が向上することを願っておりますが、もちろんSABプログラムおよび報告形態に対する徹底した手法を維持していく意向であります。」

主なポイント



金融面

- ✓ **規模：**EIBは現在までの発行額が最大のグリーンボンド発行体（235億ユーロ）*であり、2018年初来では国際機関債40億ユーロを発行しています。
- ✓ **流動性：**ユーロ建てで最大の国際機関によるグリーンボンド（30億ユーロ）であり、米ドル建て（15億ドル）、ポンド建て（18億ポンド）でも流動性を提供しています。
- ✓ **ユーロ建てグリーンボンドのイールドカーブ：**残存期間1年、5年、8年、14年、19年および29年と6か所の参照ポイントがあります。
- ✓ **プロジェクトごとではなくEIBに対する信用リスク：**CABは他のEIB債と同格に扱われます。
- ✓ **プレミアム不要：**同規模・同年限のEIB債と同じ価格に設定。

透明性と説明責任

- ✓ **グリーンボンド原則に準拠：**EIBはKPMGのレビューによる確認を受けた整合性に関する明確なレポートを行っています。
- ✓ **適格セクター：**再生可能エネルギーおよびエネルギー効率化に関するプロジェクト。
- ✓ **クオリティ：**専門家が、厳しいEU基準に沿うプロジェクトのデューディリジェンスを実施します。
- ✓ **透明性：**調達資金の使途および環境へのインパクトを詳しく報告します。
- ✓ **外部機関によるレビュー：**KPMGによる独立性を担保した合理的な保証レポート。



金融面

- ✓ EIBは2018年9月に初のSABを発行しました。
- ✓ **規模：**これまでのところ5億ユーロを発行、SABプログラムの発展に対する長期的な取り組み。
- ✓ **流動性：**その他のセクターを含むことでSABプログラムの拡大が想定されており、将来的にはベンチマーク規模の取引が可能。
- ✓ **プロジェクトごとではなくEIBに対する信用リスク：**SABは他のEIB債と同格に扱われます。
- ✓ **プレミアム不要：**同規模・同年限のEIB債と同じ価格に設定。

透明性と説明責任

- ✓ **グリーンボンド原則（GBP）、ソーシャルボンド原則（SBP）、サステナビリティボンド・ガイドライン（SBG）に準拠。**
- ✓ **適格セクター：**EUの法令に定められた持続可能性への目標に沿ったプロジェクト。
- ✓ **クオリティ：**専門家が、厳しいEU基準に沿うプロジェクトのデューディリジェンスを実施します。
- ✓ **透明性：**調達資金の使途および資金調達を受けたプロジェクトのインパクトを詳しく報告します。
- ✓ **外部機関によるレビュー：**SABの活動は独立外部監査人による監査を受けます。

本資料は情報提供だけを目的としています。また、本資料は証券購入の申出または勧誘でもなく、本資料において示される情報は、何らかの契約上またはその他のいかなる種類の義務の根拠ともならないものとします。EIBにより発行された証券は、米国証券法において登録されていない限り、米国において、または米国外にいる米国人に対して、提供または売却することができません。その他の国でも同様の制約を受けることがあります。本資料には、予想、見積り、予測および仮定に基づいた将来の見通しに関する記述が含まれています。こうした記述は将来のパフォーマンスを保証するものではなく、予想が困難な一定のリスクや不透明性を含んでいます。実際の将来の結果やトレンドはこうした見通しに関する記述で予想された内容と大幅に異なることがあります。本資料は、公表日現在に限定されたものであり、EIBには公表日以降に発生した事象、状況または予想の変更を反映させるよう本資料を更新する義務はありません。

European Investment Bank
Investor Relations
98-100, boulevard Konrad Adenauer
L-2950 Luxembourg
investor.relations@eib.org
(+352) 43 79 - 53000
http://www.eib.org/investor_relations/cab/index.htm